

群馬県歯科医師会会員

群馬県歯科医学会会員 各 位

群馬県歯科医学会

会 長 村 山 利 之

(公 印 省 略)

令和7年度群馬県歯科医学会「公開セミナー」開催のご案内

初夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご清栄のことと拝察申し上げます。また、平素より当学会の事業運営にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、「乳がん」は女性に最も多く発生するがんで、本邦でもマンモグラフィによる乳がん検診が行われていますが、未だに死亡率は減少していないと言われています。また、薬物療法に伴う口腔内への影響に対しては、歯科的な観点から支援することが可能です。

そこで、今回は、高崎総合医療センター 副院長 乳腺内分泌外科 鯉淵幸生先生を講師としてお招きし、現在の乳がんを取り巻く状況と最新の治療法についてご講演いただくこととなりました。会員の先生方におかれましては、乳がんとは歯科との関連はもとより、改めてご自身やご家族の健康を見直す機会にいただければ幸いです。

つきましては、会員の先生方をはじめスタッフの方々もお誘いいただき、多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

※歯科衛生士会会員は、日本歯科衛生士会研修取得単位の「リフレッシュコース」1単位を取得可能です。

記

日 時 : 令和 7 年 7 月 2 6 日 (土) 午後 7 時～午後 8 時

場 所 : 群馬県歯科医師会館 4 階 第 2 会議室

演 題 : 「現在の乳がんをとりまく状況と最新の治療について」

講 師 : 独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター

副院長 乳腺内分泌外科 鯉淵 幸生 先生

*日歯生涯研修 I C カードをご持参ください。

*参加ご希望の方は 7 月 1 8 日 (金) 1 7 時まで下記によりお申込ください。

★申込フォーム★ ※申込締切:7月18日(金)17時まで

申込 URL: <https://forms.gle/9DfVXkxz9bmQPgvU6>

申込 QR コード:



令和7年度 群馬県歯科医学会 公開セミナー

【講演演題】

「現在の乳がんをとりまく状況と最新の治療について」

【講演要旨】

医療の高度化細分化に伴い、大学病院をはじめとする大規模基幹病院では内科も外科も臓器別の診療が一般的となりました。外科の世界では20年前までは心臓血管外科とそれ以外の「外科」、という区分が一般的で「外科」医が乳腺の診療を行うのが一般的でしたが、今ではほとんどの病院に「乳腺外来」が設置され乳腺専門医が診療を行っています。さらに、政府の外来機能と入院機能の分離策で、選定療養費制度が設けられ、大病院では紹介状なしの初診に数千円の初診料の上乗せが行われるようになりました。その影響で、10年前は当院の初診患者の8割は乳がんの診断がついていませんでしたが、今では乳がん患者の6割は乳がんの確定診断がついてから紹介されてきます。

乳がんは女性に最も多く発生するがんで、毎年90,000人以上が罹患し15,000人以上が亡くなります。20年前から本邦でもマンモグラフィによる乳がん検診が始まりましたが、未だに死亡率は減少していません。多くの諸外国では20年前から死亡率も罹患率も減少傾向が続いていて、先進国で罹患率も死亡率も上昇傾向が続いているのは日本と韓国位です。治療法の進歩により、罹患率の上昇率に比べて死亡率の上昇率は鈍化していますが、死亡率が減少しない原因は検診の受診率に問題があるのか精度に問題があるのか、乳房の性質の問題なのか議論と努力が続けられています。

乳がんは手術も薬物療法も変遷を続けています。最近では特に薬物療法の急速な進化についていくのが大変です。欧米では、乳がんの診断は画像診断医が担い、手術を乳腺外科医が担当し、薬物療法は腫瘍内科医が担当します。日本ではそのすべてを乳腺外科医が担うので、欧米の乳腺医の3倍の勉強が必要です。「歯」に影響のある薬物もたくさんあり、注意深い使用が求められており、歯科・口腔外科の先生には常日頃お世話になっています。

短い時間ですが、現在の乳がんを取り巻く状況と最新の治療法についてご紹介できればと存じます。

【講師略歴】

鯉淵 幸生（こいぶち ゆきお）

独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター 副院長

1987年3月 群馬大学医学部卒業

同年6月 群馬大学医学部附属病院第二外科入局

大学病院や教室関連病院勤務

2010年4月 高崎総合医療センター 乳腺内分泌外科 医長

2021年4月 高崎総合医療センター 副院長

現在まで現職

【専門医など】

日本外科学会専門医、指導医

日本乳癌学会 乳腺専門医・指導医

日本内分泌外科学会 専門医、指導医

日本甲状腺学会 専門医

日本がん治療認定医機構 がん治療認定医

【学会活動・所属学会】

日本外科学会、日本乳癌学会、日本乳癌検診学会、日本癌治療学会、日本臨床外科学会、日本内分泌外科学会、日本内分泌学会、日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会、日本甲状腺学会

【理事・評議員】

日本乳癌検診学会 評議員・理事、日本乳癌学会 評議員